

# かたの



R6.12月23日号  
形埜小学校  
校長室だより

## 複式学級化をひかえて

12月も残すところあとわずかとなりました。本年中は保護者の皆様、学区の皆様にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。おかげさまで、形埜小学校は2学期を無事終えることができます。令和6年中最後となる本号では、3か月後に迫った本校の複式学級化（令和7年度は3・4年生と5・6年生のみ）について書かせていただきます。

ご存じのとおり、複式学級とは、児童数が一定の基準を下回る学校において、複数年の児童を同じ学級として編成する制度です。愛知県の基準では、4月当初の児童数が1・2年生は合わせて8名、3・4年生と5・6年生はそれぞれ合わせて15名を下回ると複式学級となります。実は、本校では今年度からすでに3・4年生と5・6年生において基準を下回っているのですが、単式学級から複式学級のカリキュラムへと移行するための調整・準備期間として今年度1年間の猶予を与えられています。もちろん、今後児童数が増え、基準を上回る見込があれば「間保障」という措置により単式を継続することができるのですが、現時点では残念ながらそれはありません。

さて、複式化に際し、多くのご家庭においては「勉強はどうなるのか」という疑問や不安をおもちのことと思います。岡崎市では複式用のカリキュラムが整備されており、すでに複式化している学校（下山小、宮崎小、夏山小など）において本カリキュラムに基づいた教育課程が編成されています。

この複式カリキュラムでは、1・2年生、3・4年生、5・6年生の各2学年ごとに、各教科の学習内容を「A年度」「B年度」の2つに再編成し、授業を行います。令和7年度は「A年度」が基本となりますので、3・4年生、5・6年生ともに「A年度」のカリキュラムを実施します。本校ではその準備として、3年生と5年生については本年度から「B年度」を踏まえた内容の学習も実施しています。なお、系統性が重視される一部教科においては、従来どおり学年別での授業を行います。詳細につきましては、3学期に資料を配付しますので、そちらをご参照いただければ幸いです。複式化により学ぶ順番は変わりますが、小学校6年間の学習内容が取りこぼされることはありませんので、ご安心いただければと思います。

中には、複式化に対しネガティブな印象をおもちの方もいらっしゃるかと思います。しかし、実は大きなメリットがあります。複式化により、1学級の人数が3・4年生は12名、5・6年生は13名となります。チーム学習など様々な場面において、より多様な仲間と意見の交流を図ったり、考えを伝え合ったりする「学び合い」がこれまで以上にできるようになります。これは、大学入試をはじめ「思考力」「判断力」がより強く求められるようになっている今の社会状況に合わせた教育の推進に大きな追い風となります。一方で、中・大規模校に比べれば少人数であることには変わりないので、子供一人一人へのきめ細かい指導を行うことも継続できます。これまでの少人数のメリットを生かしつつ、よりよい授業、指導を行うことができる環境へと生まれ変わるのです。

また、学級の人数が増えることで、子供たちの教室における人間関係も広がります。これまでも学年を超えた交流が盛んではありましたが、学校にいるほとんどの時間は同じ学年の仲間のみで過ごしてきました。それが異学年の仲間とも同じ教室で過ごすようになることで、より濃密な交流が生まれ、強い絆が形づくられていきます。心配なこと、不安なことがあったときに、頼ることのできる仲間が増えます。これは子供の心理的安全性を保障するのに大きく貢献すると考えています。

今回の複式化は、150年を超える形埜小の歴史の中で初めての出来事であり、そこに直面する子供たち、保護者の皆様、我々職員は言わばパイオニアです。だからこそ、子供たちが複式のメリットを最大限に享受できる新しい学校を目指し、力を合わせて突き進んでいく必要があります。今後も保護者の皆様には様々な面でご協力をいただくことが多くなるかと思いますが、どうかご理解とご協力をいただきたく思います。

では皆様、この年末年始をどうか健やかに過ごしてくださいませ。来たる令和7年もご理解とご協力、ご支援のほどよろしく願いいたします。



1年生 年長さんと交流会



3年生 保育園児とササユリの種まき



5年生 山内さんから米づくりのお話



6年生 7月に植えたミカンの収穫



2回目の全校給食を行いました



クリスマス朝会でサンタさんからプレゼント。メーテレの取材もありました。  
放送12月25日(水)「ドデスカ+」内

2回目の台湾交流 上段は5年生の交流 下段は6年生のKWNインタビュー  
形埜小と台湾の台北市中山区中山国民小学校を Teams のテレビ会議でつなぎます。